新潟大学　人を対象とする研究等倫理審査委員会　オプトアウト書式

①研究課題名	網膜静脈閉塞症に対する抗 VEGF 治療による黄斑形態・血管構造と視機能との関連
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2014 年 4 月から 2025 年 3 月までに網膜静脈分枝閉塞症に対して初回抗 VEGF（ルセンティス®、アイリーア®）硝子体注射が施行された患者さんが対象になります。	
③概要	
網膜静脈分枝閉塞症（BRVO）はしばしば重篤な視力障害の原因となる黄斑浮腫（網膜がむくむ）を発症します。近年、黄斑浮腫に対して抗 VEGF 治療が一般的に行われるようになってきました。治療効果の高い方法ですが、現在のところ長期に複数回の治療を要したり、視力の改善が得られない場合もあります。そこで私たちは、治療予後の指標を研究するために、非侵襲的な画像検査である光干渉断層計；OCT や OCT アンギオグラフィー（血管構造を調べる検査）や視野検査を用いて病態の解明を行うことにしました。	
④申請番号	2020-0104
⑤研究の目的・意義	BRVO に対する抗 VEGF 治療の予後指標を非侵襲的な画像検査および視野検査から解明していきます。これがわかることにより今後治療を受ける早期の段階から自身の治療予後をより早く知りえることができて、治療の選択肢が増えます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている患者さんの検査データ及び診療記録を使用させて頂きます。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	診療記録内の年齢、性別、治療回数、視力検査結果、OCT 所見等の情報を使用します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学　眼科　寺島浩子、吉田博光、安藤拓海、福地健郎
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学　眼科講師　寺島浩子
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学眼科 氏名：寺島浩子 Tel：025-227-2296 E-mail：aochan@med.niigata-u.ac.jp